

第2部 フィランソロピーサポーターズカフェ 登壇団体のご紹介

1 児童虐待死防止活動「ゼロ会議」

プレゼンター：浜辺 拓臣（はまべ ひろおみ）氏



大阪における児童虐待死ゼロをめざして活動。大阪府民のすべての大人が①自分の周りの親の悩みを聞いて、②解決する方法を一緒に探し（本サイト）、③民間や行政の相談窓口や、電話相談と一緒に付き添っていただきたいと考え、3ヶ月に1度ゼロ会議を開催し、その取組みを拡大中。

2 「世界一の食文化都市・大阪」宣言コンソーシアム

プレゼンター：土坂 英一（つちさか えいいち）氏



大阪を「世界一の食文化都市」として位置づけ、行政や自治体・企業・諸団体に食文化に関わる事業に取り組んでもらうことを目的として活動中。若者を中心とした市民力を結集し、「世界一の食文化都市・大阪」宣言の実現に取り組む。

3 「大阪メチャハッピー祭」実行委員会

プレゼンター：黒川 弘章（くろかわ ひろあき）氏



大阪の青少年の補導を減少させるためには、子ども中心の祭り、仲間を大切にする、練習で汗をかく…等々、そんな祭りのようなものが大阪では絶対に必要と考え、大阪メチャハッピー祭を開催。2000年の立ち上げ以来、多くの学校の先生や保護者の応援を受けながら、今年、20年目の節目を迎える。

4 ママコミュ!ドットコム (防災キッズ育成)

プレゼンター：出水 眞由美（いずみ まゆみ）氏



ママ同士がお互いに共通する関心やテーマでつながることで、子育てだけでなく自分自身のこれからの人生を豊かに過ごすきっかけを見出す機会としてスタート。

地元天王寺区が有する地域の資源や魅力に着目し、子育てや女性に関わる地域課題の解決等に取り組む。

5 NPO法人BBフューチャー

プレゼンター：阪長 友仁（さかなが ともひと）氏



野球を通じて日本そして世界に羽ばたく人材育成に取り組む。今の結果のために今何をするか、ではなく、将来の活躍のために今何をするか？真の意味で『子供たちの未来のために』活動中。子供たちが大好きな野球を長く続け、将来的に選手としてもまた1人の社会人としても活躍していけるようアプローチを行っている。

6 (一財)日本民間公益活動連携機構 (JANPIA)

プレゼンター：鈴木 均（すずき ひとし）氏



休眠預金等活用法における、日本で唯一の指定活用団体。2019年度からの休眠預金等活用制度の運用開始にともない、資金分配団体の公募を開始。「誰ひとり取り残さない持続可能な社会作りへの触媒に。」をビジョンに掲げ、オールジャパンの体制で様々なステークホルダーと連携のもと、民間公益活動を促進。

7 (一社) 2025年日本国際博覧会協会

プレゼンター：田中 健造（たなか けんぞう）氏



「いのち輝く未来社会のデザイン」をテーマに開催される、2025年「大阪・関西万博」に向けて、今年1月、国・地方自治体・経済界の協力のもと設立。博覧会の準備及び開催運営を行い、博覧会を成功させることをもって国際連合の掲げる持続可能な開発目標 (SDGs) の達成に貢献するとともに、我が国の産業及び文化の発展をめざす。

8 関西大学社会連携部 / (一社) カンデ

プレゼンター：関谷 大志朗（せきやたいしろう）氏ほか



協働と実践を以って、良好な集住環境をデザインすることを目的とし活動。(一社)カンデ 南花台(河内長野市)では、南花台スマートエイジング・シティ団地再生モデル事業(愛称:咲く南花台)を通じ、多様な主体と協働でニュータウン地域の再生再編に取り組む。

9 大阪府公民戦略連携デスク / 大阪市民局 (行政からのお知らせ)

第2部 フィランソロピーサポーターズカフェ ブースMAP

